

佐藤 仁志 議員 無会派



問 持続可能な公共施設整備は

答 優先順位を協議し実施

問 下水道事業債の元利償還金に対して何%が地方交付税措置されるのか。

答 財政課長 約30%。

問 一般会計から下水道会計に恒常的に補助があるのか。

答 5億円以上、繰り入れが必要。

問 高い接続率が見込まれる区域に絞って進めていく必要があるのでは。

答 下水道課長 調査しながら、未接続者を対象に戸別訪問し、接続をお願いする。

問 第2次弥富市総合計画における投資的事業を、すべて実施するには財源がとて足りないのでは。

答 企画政策課長 事業を精査し、優先順位を協議し実施する。

財政課長 財源確保に努

める。

問 JR・名鉄弥富駅と他の駅を比較し、過去の検討経緯を含め、今後の長期的な課題を再度整理しては。

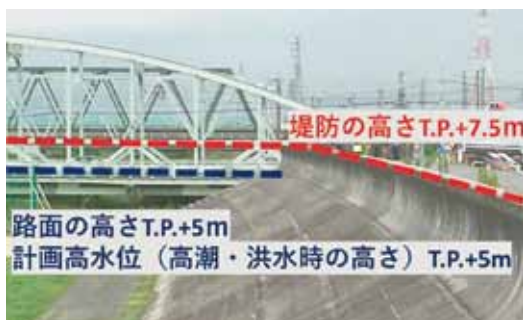
答 都市整備課長 「ひとが集い・交流する賑わいあふれる空間」の形成を目指す。

問 尾張大橋の架け替えに関連する公共施設管理者は。

答 土木課長 中部地方整備局、水資源機構、愛知県、蟹江警察署、立田輪中恵水土地改良区など。

問 弥富市が事務局となつて関係官庁や地元関係者による研究会を設置しては。

答 現在、考えはない。



▲国道1号 尾張大橋

問 行政組織の
パワーアップを

答 意識改革
意欲向上を図る

問 事務事業評価の成果は。

答 企画政策課長 「改善」「見直し」と評価された22事業に対し、各担当課にヒアリング。次年度、当初予算編成の判断材料にする。

問 事務事業評価が予算要求に生かされたか。

答 財政課長 評価結果を踏まえ、予算査定を実施。

問 来年度の健康フェスタの基本方針は。

答 健康推進課長 保健センターをメイン会場とし、

健康に特化した事業にする。

問 健康フェスタの開催日にあわせて、市役所のオープンデーを設けては。

答 市民生活部長 開催日には多くの市民の来庁が予想され、お披露目を兼ねた見学会を検討。

問 新しい歴史民俗資料館の企画展の予定は。

答 教育部長 具体的な内容は決まっていない。

問 市民交流スペースの活用は。

答 市民協働課長 市民団体と情報交換しながら、有効活用に努める。

問 自律型のスタッフを育てる効果と方策は。

答 人事秘書課長 より高い意欲を持った職員の育成に努め、組織力強化を図る。